

西東京市子どもワークショップ企画案

1 開催概要

(1) 趣旨

「西東京市子育て・子育てワイワイプラン」（令和7年度から令和16年度まで）に掲載する取組に子どもの意見を反映するため、子ども自身が子ども施策について考え、意見を表明する機会として子どもワークショップ「子ども会議」を開催する。

(2) 企画協力

武蔵野大学アントレプレナーシップ学部高松宏弥ゼミ学生

2 開催日時・会場

(1) 開催日時

令和6年7月14日（日）、8月3日（土）、8月4日（日） ※3回講座
各日午前10時から正午まで（予定）

(2) 会場

武蔵野大学武蔵野キャンパス

3 参加者（6月27日現在）※7月10日まで申込延長

- ・市内在住・在学の小学生（4年生以上）22人：ワークショップA
- ・市内在住・在学の中学生10人、高校生世代2人：ワークショップB

4 講師等

- ・武蔵野大学フィールドスタディ発展履修学生（FS学生）
- ・西東京市子どもの権利擁護委員、子どもの権利擁護相談・調査専門員

5 意見表明の方法（3回講座）

(1) 事前学習 〈ワークショップ Day1:7月14日(日)〉 ※全体進行:大学生

- ・アイスブレイク [約30分]

自己紹介、趣味、将来の夢、市内のお気に入りの場所を共有する。ミニゲームや、子ども会議のグループ分けをして関係構築を行う。

- ・子育て・子育てワイワイプランや西東京市子ども条例の説明 [約20分]
- ・小グループディスカッション [30分]

「西東京市子ども条例」はみんなにとってどんなもの？などワークシートをもとに感想を共有する。

- ・キャンパスツアー [40分]

小グループごとに大学構内を歩いて「ほっとできる場所」を探し、その場所をさらに「ほっとできる」ようにするための工夫を考える。

- ・アイデアの共有 [30分]

キャンパスツアーで撮った写真を一つの画面で共有する。

(2)子ども会議(グループワーク)〈ワークショップ Day2:8月3日(土)〉

①子ども会議A

テーマ「楽しい子どもの居場所を考えよう！」

- ・小学生5～6人×4グループでグループワークを行う。

②子ども会議B

「今よりもっと自分らしく！楽しく過ごせる方法を考えよう」

テーマ（事前学習の際に、グループで3つの中からテーマを選ぶ）

- ▶ 子どもが、子どもの権利を実現するために必要な支援
 - ▶ 子どもが発想を活かし、自ら意見を表明する場や参加・参画する機会
 - ▶ 自分らしく過ごすことができる居場所や年齢に応じた居場所の確保に必要な施策や課題
- ・中学生・高校生4人×3グループでグループワークを行う。

子ども会議A・Bの4ステップ

ステップ1 「こんな事あったな」(30分)	事前学習を通じて意識して生活をし、気づいた出来事を話す。 (*この部分は事前学習で行う可能性あり)
ステップ2 「こうだったらいいな」(20分)	“こんな事あったな”で出た内容を理想化して言語化する。
ステップ3 「どうすれば」(30分)	“こうだったらいいな”をどのようにすれば実現できるかを議論する。
ステップ4 「こうしてほしい」(25分)	“どうすれば”の中で出てきたことを意見化して、宣言として各グループで一枚のポスター(フォーマット)にまとめる

(3)子ども会議 宣言(子ども会議A、Bの意見発表)〈ワークショップ Day3:8月4日(日)〉

- ・ワークショップの参加者(保護者の観覧可)、F S学生、西東京市子どもの権利擁護委員、子どもの権利擁護相談・調査専門員、市職員等の合計80人(想定)が参加する。
- ・合計9グループから各5分程度で発表する。(発表45分・入替等 合計1時間)
- ・発表に対して市職員がコメントをする。(10分)
- ・発表の後、市から宣言の受理を表す参加証明書を渡すセレモニーなどを行う。(30分)

ワークショップ Day3の振り返り(ワークショップ Day3終了後、1時間程度)

- ・F S学生、西東京市子どもの権利擁護委員、子どもの権利擁護相談・調査専門員などが参加する。
- ・発表全体の感想を共有したり、どのような理念を計画に反映するかを議論する。

(4)講座のその後

- ・施策・事業への意見の反映（反映できなかった内容を含む）を参加者にフィードバックする。（9月上旬）
- ・参加者はフィードバックを読んだ感想やコメントを提出する（9月中旬～下旬）

7 当日までの準備

- ・ワークショップの詳細な内容検討（子育て支援課、西東京市子ども子育て審議会計画専門部会、武蔵野大学学生）
- ・子ども会議を円滑かつ最終的なアウトプットへ誘導する日の参加者向けワークシート作成（武蔵野大学学生）
- ・宣言ポスターのフォーマット作成（武蔵野大学学生）

8 スケジュール

時期	内容
7月3日（水）	計画専門部会、大学生とのワーキンググループ （ファシリテーター研修）
7月14日（日）	事前学習（D a y 1）実施
7月17日（水）	計画専門部会、大学生とのワーキンググループ （D a y 1の振り返りと、D a y 2・3の準備）
8月3日（土）	子ども会議（グループワーク）（D a y 2）開催
8月4日（日）	子ども会議 宣言（意見発表）、振り返り（D a y 3）開催
8月5日（月）	計画専門部会、大学生とのワーキンググループ （子どもへのフィードバックの検討）
9月上旬	施策・事業への反映に係る子どもへのフィードバック
9月中旬～下旬	フィードバックに係る子どもからの感想
9月中旬	計画専門部会、大学生とのワーキンググループ （フィードバックを読んだ子どもの声への対応）